

介護サービスの未来へ

—無形の価値、“質”を考える—

Junji Kurita **栗田 淳二**



「介護サービスの質」「生活の質」… それをはかる「尺度」はありません。

「使命感」や「愛」、「笑顔」は決して質を表しません。
業の成果、つまり仕事としての成果を何によって評価しますか？

あいまいな「介護」の在り方に警鐘を鳴らす問題提起の書！

利用者に対するケアの評価がいかにあるべきか、
なんのためにそのケアを提供するのか、
今一度明確にしなければ、あいまいな、報われないケアを
淡々と提供しているにすぎなくなります。

介護が「報われない仕事」なのではなく、
「仕事として報われないケア目標」を立てているとしか
思えないのです。

四六判・並製・156頁 定価(本体1,100円+税)

文芸社 東京都新宿区新宿1-10-1 | ご注文は本チラシをお近くの書店にお持ちいただくか、またはクロネコヤマトのブックサービス(0120-29-9625)への電話注文、ネット書店にお申込み下さい。
TEL.03-5369-2299 FAX.03-5369-3066

注文書

書店印

注文 冊

新刊

文芸社

栗田 淳二 著

介護サービスの未来へ

—無形の価値、“質”を考える—

ISBN978-4-286-16364-2 C0095 ¥1100E

定価

(本体1,100円+税)